

都市再生整備計画 事後評価シート

北千里小学校跡地周辺地区

令和7年2月

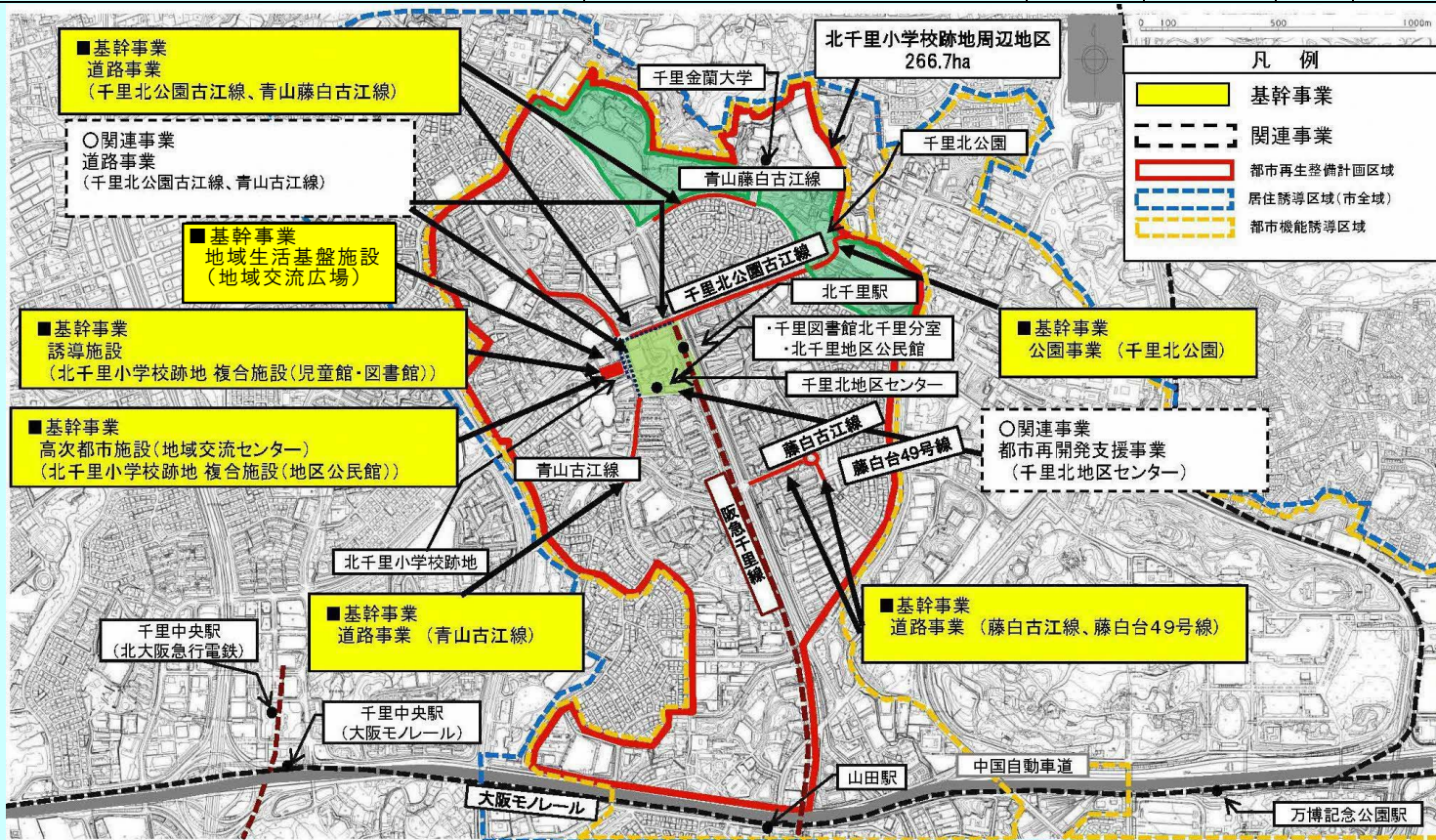
大阪府 吹田市

様式2－1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府	市町村名	吹田市	地区名	北千里小学校跡地周辺地区	面積	266.7ha						
交付期間	令和2年度～令和5年度	事後評価実施時期	令和6年度	交付対象事業費	1,899.2百万円	国費率	0.500						
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	事業名											
		基幹事業	【中心拠点誘導施設】北千里小学校跡地複合施設(図書館・児童館)										
		提案事業	なし										
	当初計画から削除した事業	事業名			削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
		基幹事業	【高質空間形成施設】歩道の点字ブロック設置、段差の改善(千里北公園古江線、青山古江線)			令和2年4月に関連事業を事業登録した	影響なし						
		提案事業	なし										
		新たに追加した事業	基幹事業	【道路】歩道の点字ブロック設置、段差の改善(千里北公園古江線、青山古江線、青山藤白古江線、藤白古江線、藤白台49号線)			令和2年4月に関連事業を事業登録した	影響なし					
			基幹事業	【公園】千里北公園			令和2年4月に関連事業を事業登録した	影響なし					
			基幹事業	【生活基盤施設】地域交流広場			令和5年3月に地域生活基盤施設(地域交流広場)の整備を追加することに伴い、隣接する複合公共施設との相乗効果が期待できるため事業登録した	指標4の目標値を上方に変更					
			提案事業	なし									
交付期間の変更	当初	令和元年～令和4年	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	影響なし									
変更	令和元年～令和5年												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
			基準年度	目標年度		モニタリング	評価値						
	指標1	各施設の利用者数	万人	9.4	H29	16	R4	●	36.0	○	あり なし	まちなかりビングが整備されたことにより、市の目標以上の利用者に利用いただけたことが、達成の直接的な要因と考えられる。	－
	指標2	子どもを育てる環境について満足している割合	%	36.4	H30	41.0	R4	●	50.2	○	あり なし	まちなかりビングの整備は完了していなかったものの、当該施設に児童センターの機能が具備されるなどの情報が地域情報を発信するHP(例：まちっと北摂 https://machitto.jp/hokusetsu/37636/等)で公開されていたことから、子育てに資する満足度の向上に貢献していると考えられる。	－
	指標3	生涯学習に関する環境について満足している割合	%	12.1	H30	13.0	R4	●	17.8	○	あり なし	まちなかりビングの整備は完了していなかったものの、当該施設に図書館や公民館等、生涯学習を支援する機能が具備されるなどの情報が地域情報を発信するHP(例：まちっと北摂 https://machitto.jp/hokusetsu/37636/等)で公開されていたことから、生涯学習に資する満足度の向上に貢献していると考えられる。	－
	指標4	コミュニティ活動の充実について満足している割合	%	19.2	H30	26.0	R5	●	18.7	△	あり なし	まちなかりビングに公民館や陶芸室、視聴覚室等、コミュニティ活動を支援する機能が具備されるなどの情報発信が十分ではなかったことが、目標とした指標までは、あと一歩だった要因と考えられる。	－
	指標5	歩行者にとっての道路の安全性についての満足度	点	63.8	H30	68	R4	●	65.0	△	あり なし	まちなかりビング周辺の道路整備により、安全性は着実に向上した。目標とした指標までは、あと一歩だったが、市内他地域における当該指標に関する満足度は低く、市全体で見れば、北千里小学校跡地周辺地区が含まれる千里NT・万博・阪大における満足度は相対的に高いことから、大きな効果が得られたと考えられる。	－
	3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
		その他の数値指標1					モニタリング	評価値					
		その他の数値指標2											
4)定性的な効果発現状況	・まちなかりビングを利用するサークル数の増加や千里金蘭大学との連携事業、多様な主体によるまちづくり活動が増加した。 ・理化学研究所関係者のイベントが実施され、身近な施設で、高度な自然科学の研究に親しむことができるようになった。 ・地域の人材が、施設を利用して講師を行うなど、地域貢献意欲が高まった。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	指標1「各施設の利用者数」、指標2「子どもを育てる環境について満足している割合」、指標3「生涯学習に関する環境について満足している割合」、指標4「コミュニティ活動の充実について満足している割合」、指標5「歩行者にとっての道路の安全性についての満足度」のモニタリング			都市再生整備計画に記載し、実施できた				－				
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				●				
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				－				
	住民参加プロセス	・吹田市障がい者授産製品常設展示販売店との吹田市障がい者授産製品常設展示販売店/パンと雑貨のお店「はびすま」連携 ・千里金蘭大学との連携			都市再生整備計画に記載し、実施できた				－				
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				●				
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				－				
持続的なまちづくり体制の構築	・利用者懇談会の実施 ・市民意識調査			都市再生整備計画に記載し、実施できた				－					
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				●					
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				－					

様式2-2 地区の概要

北千里小学校跡地周辺地区（大阪府吹田市）都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
「多世代が集い、にぎわいのあるまちの創出」 ・児童館・図書館をコア施設とする、多世代が集う子育て・学びの拠点づくり ・阪急北千里駅から施設へのバリアフリーネットワークの構築による、安心・快適な歩行者空間の確保	各施設の利用者数	単位： 万人	9.4	H29	16	R4	36.0	R4	
	子どもを育てる環境について満足している割合	単位： %	36.4	H30	41.0	R4	50.2	R4	
	生涯学習に関する環境について満足している割合	単位： %	12.1	H30	13.0	R4	17.8	R4	
	コミュニティ活動の充実について満足している割合	単位： %	19.2	H30	26.0	R5	18.7	R4	
	歩行者にとっての道路の安全性についての満足度	単位： 点	63.8	H30	68	R4	65.0	R4	



まちの課題の変化	・まちなかりング(図書館・児童館・地区公民館)が整備されることにより子育て環境、生涯学習の満足度が向上するとともに、地域住民や施設利用者が交流し、憩い、にぎわう場が確保された。 ・歩道へ視覚障がい者誘導ブロック、透水舗装、ガードパイプ及びベンチが設置され、歩行者にとっての道路の安全性についての満足度が向上した。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	・まちなかりング入り口前は信号がない交差点のため、当該施設利用者と隣接する商業施設の利用車両の錯綜機会が増加した。 ・隣接する千里北地区センターが一体となって、地域のコミュニティの強化による、更なる憩い、にぎわい創出を図る必要がある。 ・道路事業(段差の解消、点字ブロック)については地元自治会や障がい者支援団体へのヒアリングにより個別意見を収集し、必要に応じて更なる対策を講じる必要がある。